

合併までのあゆみと今後の展望

広域行政課題連絡協議会と 任意協議会

「合併協議までの流れ」

◎平成7年5月「堺市・美原町広域行政課題連絡協議会」を設置
さまざまな行政分野における広域的な連携方策について研究活動を続け、バス交通の問題や図書館の相互利用の問題などについて、一定の成果をあげました。

◎平成14年3月「地方分権時代に対応した両市町行政のあり方」を策定

平成12年12月から堺市・美原町広域行政課題連絡協議会において、合併問題もテーマの一つとして共同調査・研究を行い、報告書をとりました。

◎平成15年1月堺市・美原町任意合併協議会を設置



第1回任意協議会では、規約関係の報告・事業計画や予算の協議・事務

合併協議会

◎平成15年4月堺市・美原町合併協議会を設置



事業の調整の基本方針の提案などが行われました。そのほか、◆美原町の重点11項目として、「政令指定都市への移行と美原区の設置」や「路線バスなどの公共交通網の強化拡充」、「公共下水道の早期整備」などを提示しました。
◆第2回任意協議会では、前回提案された◆事務事業の調整の基本方針や◆市町村建設計画策定にあつた基本方針が協議されました。
また、法定合併協議会の設置に向けて、◆堺市・美原町合併協議会規約の報告がありました。

協議経過

回数・月日	主な協議内容
第1回 H15.6.20	◆合併協議会委員、合併協議会組織の紹介がありました。 ◆規約関係 ◆合併協議会の事業計画 ◆平成15年度合併協議会の予算 ———などが承認されました。 ◆基本4項目に対する考え方が協議されました。
第2回 H15.7.16	◆合併協議スケジュール ◆合併協議会での協定項目 ◆協定項目の調整の基本方針 ◆市町村建設計画の策定にあたっての基本方針 ———などが協議され、承認されました。
第3回 H15.8.20	◆市町村建設計画素案のうち〔第1 序論、第2 計画の趣旨及び期間、第3 まちづくりの基本方針〕 ◆市町村建設計画パブリックコメント実施要領 ◆地域審議会の取扱い ◆町名・字名の取扱い ◆慣行の取扱い ———などが提案されました。
第4回 H15.9.17	◆前回の協議会で提案された内容が承認されました。 ◆消防団の取扱い ◆各種協定項目の取扱い〔その1〕＜広報・広聴、防災、文化など各種事務事業＞ ———などが提案されました。 ◆市町村建設計画素案のうち〔第4 まちづくり計画 の一部〕が提案され、協議されました。
第5回 H15.10.15	◆前回の協議会で提案された内容が承認されました。 ◆各種協定項目の取扱い〔その2〕＜地方税、条例・規則、組織・機構、一部事務組合等、使用料・手数料、公共的団体等、補助金・交付金等、各種福祉制度、国民健康保険事業、介護保険事業、各種事務事業など＞が提案されました。 ◆市町村建設計画素案〔第4 まちづくり計画 主な事業計画 第5 概算事業費〕が提案され、協議されました。



堺市・美原町合併協議会委員名簿（美原町選出委員）

区分	氏名
第7条第1号委員（町長：副会長）	高岡 寛 野田 博
第7条第2号委員（議会選出委員）	筒居 修三 米谷 文克 池田 貢 服部 正光 池田 範行 肥田 勝秀 井上 敏 奥田 ひろ子 宮原 嘉徳 田中 昭二 松岡 義典 西原 廣好 平野 紀代子 高島 正一
第7条第3号委員（学識経験委員）	

合併までのあゆみと今後の展望

合併協定調印式・報告会・議決・知事決定・大臣告示

◎平成16年4月5日に堺市・美原町合併協定調印式が行われ、町長と堺市長が協定書に調印しました。



◎合併協定の調印を踏まえ、堺市と美原町の合併が両市町の議会に提案されました。美原町では、平成16年4月16日開会の第3回町議会臨時会において決議され、堺市議会では、5月10日に決議されました。

◎両市町の決議を受け、大阪府知事に両市町の合併（廃置分合）を申請しました。これを受けて大阪府では、

5月14日開会の府議会に提案し、5月28日に府議会の決議がありました。

◎大阪府では、府議会の決議を受け、6月3日に両市町の合併（廃置分合）を知事が決定し、翌6月4日に総務大臣に届け出ました。

◎これを受けて、6月18日に総務大臣の告示がありました。



告示
 〇総務省告示第四四六十六号
 地方自治法（昭和二十二年法律第六十七号）第七條第一項の規定により、両市町は合併し、その区域を堺市に編入する旨、大阪府知事から届出があったので、同条第六項の規定に基づき、告示する。
 平成十六年六月十八日
 総務大臣 菅 義偉
 〇法務省告示第三二六十五号
 地方自治法（昭和二十二年法律第六十七号）第七條第一項の規定により、両市町は合併し、その区域を堺市に編入する旨、大阪府知事から届出があったので、同条第六項の規定に基づき、告示する。
 平成十六年六月十八日
 法務大臣 小泉 純一郎



第6回 H15.11.4	◆市町村建設計画素案が引き続き協議され、パブリックコメントに付される素案が承認されました。 ◆市町村建設計画パブリックコメントにかかる意見の提出期間について協議され、承認されました。 ◆各種協定項目の取扱い[その3] <地方税、条例・規則、組織・機構、一部事務組合等、使用料・手数料、補助金・交付金等、各種福祉制度、国民健康保険事業、介護保険事業、各種事務事業など> が提案されました。 ◆前回の協議会で提案された各種協定項目の取扱い[その2]については、引き続き協議されることとなりました。 ◆合併後の新市が、政令指定都市に移行した場合の財政への影響について、説明がありました。
11.10～12.9	*この間に、パブリックコメントが実施されました。
第7回 H15.12.19	◆前回までの協議会で提案された各種協定項目の取扱い[その2] 及び [その3] が協議され、承認されました。 ◆先に実施されたパブリックコメントの概況が報告されるとともに、その結果を踏まえ、市町村建設計画素案が提案されました。 ◆各種協定項目の取扱い[その4] <一部事務組合等、使用料・手数料、公共的団体等、補助金・交付金等、各種事務事業など> が提案されました。
第8回 H16.1.28	◆前回の協議会で提案された市町村建設計画素案が協議され、承認されました。 ◆前回の協議会で提案された各種協定項目の取扱い[その4] が協議され、承認されました。 ◆各種協定項目の取扱い[その5] <財産及び公の施設、一般職の職員の身分、条例・規則、組織・機構、一部事務組合等、使用料・手数料、公共的団体等、補助金・交付金等、各種事務事業など> が提案されました。
第9回 H16.2.18	◆前回の協議会で提案された各種協定項目の取扱い[その5] が協議され、承認されました。 ◆各種協定項目の取扱い[その6] <農業委員会委員の定数及び任期など> が提案、協議され、承認されました。 ◆地域審議会の取扱い[その2] が提案、協議され、承認されました。
第10回 H16.3.17	◆各種協定項目の取扱い[その7] <議会議員の定数及び任期、特別職の職員の身分など> が提案、協議され、承認されました。 ◆基本4項目の取扱いが協議され、美原町が堺市に編入される合併の方式や、合併の期日などが承認されました。 ◆堺市と美原町の合併が承認されました。 ◆平成16年度合併協議会の予算が承認されました。 ◆堺市から政令指定都市の概要について説明がありました。



第8回 堺市・美原町合併協議会



合併までのあゆみと今後の展望

町における取組み

◆合併検討委員会

住民のみなさんと一緒に合併を考えていくため、平成15年6月に合併検討委員会を設置しました。平成16年の3月まで、合計6回の会議を開催し、美原新拠点の整備に関する提言や、合併協議会での協議の報告と意見交換、堺市の施設などの視察、合併の是非の検討などを行い、平成16年4月の合併協議報告会で、委員長からその活動内容が報告されました。



◆まちかど意見交換会

市町村合併についてのご意見や質問を個別にお聞きし、意見を交換するため、7月12日～31日まで計8回、地区センター、児童館、中央公民館、コミュニティセンターなどで開催しました。

◆親子で考えよう・みんなのまちの未来



8月8日M・Cホールで、児童、生徒、保護者を対象に、「まちの家計簿」や「堺市との合併」について考える学習会を開催しました。



◆主要団体説明会

8月11日～29日まで計17回、町内で活動されている各種の団体に対して、合併協議の経過や町の取組みを個別に説明し、ご意見をお聞きして、合併に対する理解を深めていただきました。

美原町合併検討委員会委員

区 分		氏 名	
学識経験委員	杵野 正信	松本 一郎	加藤 卓哉
関係団体委員	長辻 勲	西野 隆 甲	岩見 義治
	西岡 正一	北尾 晃一	畑野 耕次
	伯井 慶光	井上 晃一	八木 康次
	吉原 和夫	玉井 辰子	板野 雅臣
	清水 俊広	霧谷 修三	
一般公募委員	川上 定敏	信田 和洋	山戸 千里

◆地区説明会

◎平成15年11月から12月にかけて、左図の日程で町内26地区を回り、地区説明会を行いました。説明会では、新市建設計画の内容や、各種協定項目の取扱いなどの概要と、合併した場合としない場合の税金や保険料など、住民負担とサービスの違いについて説明を行いました。住民のみなさんからお聞きしました。また、同時にアン



影響などについて説明を行いました。住民のみなさんからお聞きしました。また、同時にアン

ケーも実施し、その結果を広報みはら特集号でお知らせしました。



◆合併協議報告会

平成16年4月10日中央公民館で開催し、約400名の参加がありました。合併協議会や合併検討委員会の協議結果報告のほかに、同志社大学の真山先生から「合併から始まる未来へのまちづくり」と題した講演をいただきました。

◆地域愛創造支援事業

平成16年6月議会で基金条例を創設し、区長及び地区役員を対象にした説明会を開催しました。各地区による事前相談の受付や事業の実施が始まっています。

地区説明会日程表

開催日時			開催地区名	
月	日	曜日		
11	12	水	丹 上	
	13	木	菩 提	
	14	金	真 福	
	15	土	菅 生	
	16	日	さ 野	
	17	月	小 平	
	18	火	下 黒	
	20	木	多 治	
	21	金	さ 野	
	22	土	平 尾	
			小 寺	
			上 黒	
	23	日	多 井	
			南 余	
			太 団	
	28	金	木 多	
	29	土	阿 治	
	30	日	北 府	
			東 大	
12	1	月	北 余	
	4	木	菅 生	
	5	金	大 府	
	6	土	南 大	
			西 今	
	7	日	今 井	



合併までのあゆみと今後の展望

美原町地域の役割

- 「美原区」の設置を念頭に、より質の高い支所行政・住民自治を市域全体へ波及・浸透させるモデル的地域としての役割が期待されます。
- 関西圏での拠点都市をめざす新市の南河内地域及び奈良県中部との交流結節拠点としての役割が期待されます。
- 自然環境と調和のとれた都市機能を持つ地域生活拠点として、新たな役割を担う可能性を有しています。



美原新拠点の整備（美原町地域の中心核形成）

- 美原町地域の中心核として、行政・文化・保健医療・社会福祉などの機能の集積を図るとともに、新しい交流結節拠点として総合的なシンボルゾーンの形成を図ります。
- 商業施設の配置や交通アクセスの拡充に努め、拠点全体を集客力の高いゾーンとします。
- 河内鑄物師発祥の地である大保地区と黒姫山古墳を中心とする歴史ゾーンでは、歴史と暮らしが調和した活気に満ちあふれる地域整備をめざします。

